

群会議の話題

No210号(2007年12月8日)東京土建新宿支部

07年を増勢で迎えよう!!

群を中心の組織の確立を全力で!!

☆年末年始の機会を利用し、仲間作りと組織づくり、大いに計画しよう！！

13万の仲間で祝おう！成功させよう！

今年の拡大月間は春、秋を通じ東京土建の歴史上初めて全支部目標達成を成し遂げ、来春創立60周年をむかえます。我が支部も6年連続の目標達成でこの歴史的快挙に貢献することができました。この快挙はなりよりも13万の仲間はもとより、建設産業に働く仲間の期待に応える役割が単なるスローガンではなく、現実的課題になった事を意味しています。

要求に応える組織に本格的に挑戦を！

13万に近づいた東京土建は、この東京において文字どうり建設産業に大きな影響を与える組織率に達したことを意味しています。そして注目される存在です。

しかし組織の現状は具体的に語るまでもない状況であることもまた事実です。組織の「強化」そして「確立」は、それ自身に目的がある訳ではありません。この強化と確立なくして仲間の要求に応える運動なぞ望めません。ではどうしたら良いか。その一歩が仲間づくりです。「群会議に参加しませんか？」「〇〇行事に参加して見ませんか？」と常に声を掛けることが肝心です。

未加入者も仲間です。迎え入れよう！

拡大運動は「仲間づくり運動です。」言うは易しで、大変な課題でもあります。新しい加入者を迎えることは組織の活性化にとって一番効果があり、新鮮な刺激を組織にもたらします。是非群の仲間に一声掛けましょう。

これからの季節、忘年会や新年会の季節でもあります。気軽に集りやすいこの条件を利用して「群での忘年会」そして「新年会」、「新加入者歓迎会」を開催して仲間との結びつきを強め、群会議開催への第一歩にしていきましょう。

無料法律相談会

顧問弁護士がご相談に応じます。

12/20(水)

*1月は休み

時間は午後1時30分～4時

申込み一組合まで(3362)2161

=コンビニより安い、職人の賃金=

「いま 賃金引上げのチャンス！」

私達、下請業者や職人の労務費や工事代金をたたきにたたいて利益をあげているゼネコンや住宅メーカーの現場では職人不足がおきています。『職人の替わりはいくらでもいる』と賃金単価をたたいたツケが来たと言えます。秋の企業交渉でも「1日2千円の引上げ要求」を迫りました。「仕事がきつく」おまけに賃金は「コンビニより安い」というこの状態を変えないと、職人不足の解消はおろか、この産業につく後継者は誰もいなくなってしまう危機さえあります。支部では11月12月にかけて「賃金討議」を呼びかけています。いくら引上げのチャンスであっても「要求」と引上げへの「運動」がなければ勝ち取ることは出来ません。討議や話し合いは運動継続のエネルギーです。群での討議内容を支部に上げてください。



火災共済加入促進月間・全分会での目標達成にご協力下さい

この運動は組合員やその家族の方に組合の良い制度を利用してもらう運動です。中でもこの火災共済は①掛け金が安い。②保障が大きい。③他の保険に加入していても減額されない。④加入者が増えることで助け合いの共済制度が更に良くななど運動の成果が仲間に還元される仕組みになっています。是非、一人でも多くの群の仲間に加入を呼びかけよう。*申込み最終は12月27日まで⇒担当は(相田)



=おひらせ 知つ得く 情報=

☆年末年始の=書記局業務=

○仕事収め⇒12月28日(木)午前中

○仕事始め⇒1月5日(金)⇒業務は行いません！

○通常業務は⇒1月9日(火)からとなります。

